



元気がいっぱい

—— やんちゃクラブ



この日はお母さんがいちご大福を手づくり。みんなでおいしく食べました。

有漢地域母親クラブは、平成3年に結成。「やんちゃでもいいから、たくましく育てほしい」という願いを込めて、「やんちゃクラブ」と名付けられました。

0から4歳児が対象で、現在の会員は約40人の子どもと保護者約30人。月に1回程度、主に有漢保健センターや有漢ふれあいセンターで活動しています。

結成当初の活動は行政主体となりがちだったそうですが、現在は会員で季節に合わせた行事を計画するなどして、自主的な運営を行っています。

また、会員みんなが活動にかかわりを持てるようにと、代表者や会計管理者といった役割とは別に4グループに分け、行事の準備などは当番制で行っています。

「参加することが自分の息抜きになることも。子どもも前日から明日はやんちゃクラブ」と言っていて、いつも楽しみにしているようです」と代表の大原千枝さん(26)。

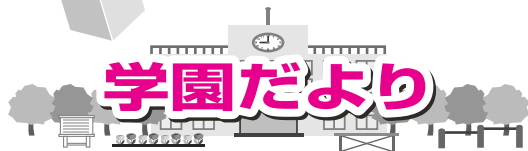
山本知江子さん(20)は「やんちゃクラブで、ご近所以外の子育ての友だちも増えました。ここ以外の行事などでも、顔が見えるところとしますし話も弾みますね」。

また「家でできないような体験を、子どもにさせてやれるのもいいですね。家では見えない子どもの成長も見えてきますよ」と羽澤裕子さん(21)。

やんちゃクラブを卒業した「やんちゃママ」や地域の愛育委員さんなどが、お母さんの作業中の託児などを手伝うため、ボランティアとして参加することも。

この日参加していたボランティアの石森明子さんは「最初はお母さんのそばを少しも離れられなかったような子も、だんだんと集団に慣れ、卒業するころにはすっかり見えます。子どもたちの成長は、私たちにとってもうれしいことです」と話します。

やんちゃクラブへの入会は随時受け付けています。気軽に足を運んでみてはいかがでしょうか。



地域のイベントなどを 学生がお手伝いします



手話サークル



女子サッカー部

高梁の大学や短大・専門学校に通う学生がどんなことを勉強し、生活をしているのかよく分からないといった人も多いのではないのでしょうか？

吉備国際大学では、市民と学生との交流を深めることを目的として、サークル（部活動）を中心に地域のイベントやボランティア活動などのお手伝いをしています。まだまだ活動範囲が狭く、あまり知られていませんが、多くの皆さんと交流を深めていきたいと思っています。ぜひ、声をかけてください。

また、体育系サークルは、数多く全国大会で活躍しています。併せて応援よろしくお願ひします！

■問い合わせ 吉備国際大学学生課 (TEL)27420

内容：イベントでの出し物、地域ボランティア、スポーツ教室の手伝いなど。
 どんなことでも構いません。ただし、学生との交流を目的にしてください。
 サークル：☆体育系（サッカー部、野球部、ソフトテニス部、弓道部、アーチェリー部など）
 ☆文化系（吹奏楽部、手話サークル、ボランティアサークルなど）

編集後記

今月は特集で「子育て支援」を取り上げました。母親中心の紙面ですが、子育ては父親の協力も不可欠です。何より母親の一番身近な相談者、理解者であり、父親にしかできないこともたくさんあると思います。家族の協力があって、さらに市や地域が行う子育て支援を活用することで、大変さの中にも楽しめる子育てができるのではないのでしょうか。子どもの成長のためにしている子育てですが、実は一番成長しているのは親子自身のような気がします。子どもと一緒に成長できる親子関係。そんな親子が私の理想です。
 (T・K)

まちの伝言板

高梁子どもフェスティバル

～切符は君の心 飛び出せ みんなの夢列車～



学生運営委員長
 順正短期大学幼児教育科
 2年 笹野 友生さん

毎年恒例となった順正短期大学幼児教育科主催のフェスティバル。学生が自ら実行委員会を組織して手づくりで行っているものです。今年で31回目。
 今年のステージは、劇「青い鳥」、ミュージカル「美女と野獣」、ステージドリル（マーチング）「アニメソング」、合唱を予定しています。

「子どものみでなく親子で楽しめるフェスティバルにしようと、学生が主体となって練習に励んでいます。会場で私たちと一緒に楽しいひとときを過ごしましょう。皆さんの来場をお待ちしています」と運営委員長の笹野さん。

※詳細は次のとおりです。
 ▽日時：3月8日(土) 午後1時30分～午後3時30分
 ▽会場：総合文化会館
 ▽入場料：無料（どなたでも参加できます）
 ■問い合わせ 高梁学園入試広報室 (TEL)27178